



生活保護減額は違憲

国は昨年八月から来年四月にかけて、生活保護費を三段階で六七〇億円削減する決定を強行しました。個人々人にとっては、平均で六・五%、最大で一〇%もの引下げです。これに対し、全国で一萬三千人近くが不服申し立てをし、二月末には全国に先駆け、佐賀県の十四人が「生活保護費の減額は違憲」と取消を求め裁判を起こしました。大阪でも多くの方が申請

ワーキングプアが生活保護を攻撃

その裏でほくそえんでるヤツを許すな!

し、口頭意見陳述を行ないました(次ページ枠)。棄却されれば裁判に訴える構えです。

七月からは改悪生活保護法も施行されます。大阪府警による弾圧もありました。そんな中、勇気ある、命がけの闘いです。

て生活しなければならぬ風潮が作られてきました。そして実際に一方的打切り、返上せよの圧力、必要な人が申請できない、受理の拒否等の対応が強まっています。

大阪市では区役所に警察OBを配置し、監視カメラを設置し、生活保護をまるで「犯罪」視。違法なやり方で保護費削減の数値目標を達成しようとしています。こうした業務に多くの非正規労働者が動員されています。生活保護水準以下を強い

し、口頭意見陳述を行ないました(次ページ枠)。棄却されれば裁判に訴える構えです。

七月からは改悪生活保護法も施行されます。大阪府警による弾圧もありました。そんな中、勇気ある、命がけの闘いです。

られたワーキングプアの労働者を生活保護攻撃の担い手にしていく、その裏で安倍や橋下や財界がほくそえんでいます。本当に許せません。

無法・無慈悲な

生活保護バッシング

この間、国・行政・マスコミが一体となった偏見と敵意の扇動によって、受給者や家族は息を潜め

大阪市では区役所に警察OBを配置し、監視カメラを設置し、生活保護をまるで「犯罪」視。違法なやり方で保護費削減の数値目標を達成しようとしています。こうした業務に多くの非正規労働者が動員されています。生活保護水準以下を強い

すべての人が「人間らしく生きたい」と願っています。この社会に生を受けた限りこれは《権利》です。法があろうと無かろうと存在する《根源的権利》です。その命をギ

《生きる権利》と

《国の義務》

リギリのところまで支えているのが生活保護。お恵みではなく、国（行政）の《義務》です。介護も、福祉も、医療もしかり。それを法として根本的に規定しているのが憲法二五条をはじめとする条文です。

安倍政権によって急加速する生活破壊、雇用破壊、人権破壊の中で、この原則を曖昧にしては、命を守ることも、闘うこともできません。

### 生活保護は

### 「国民的」課題

生活保護制度の解体は、保護を受けている人、そ

の家族の命と人権を奪います。さらに病気やケガ、障害、離婚や未婚での子育て、高齢、失業などで収入が細り、保護を給付すべきなのに放置されている人々が受給者の何倍もいます。加えて予備軍も含めれば本当に多くの人々が生活保護と無縁ではありません。「国民的」課題です。大雑把ですが下の数字はそれを示しています。

生活保護費の基準は最低賃金、課税控除、保育費や教育費、公営家賃など、様々なところに影響しています。社会保障解体の突破口

生活保護受給者	215万人
年収200万円以下の労働者	1100万人超
非正規雇用労働者	1800万人超(3人に1人以上)
貯蓄ゼロ(20歳以上・2人以上世帯のうち)	31%
国民健康保険料滞納	加入者の2割弱(370万世帯)
国民年金滞納世帯	加入者の4割以上

です。労働運動としても取り組むべき課題です。闘いへの注目と支援をよろしく。  
南労会支部

<p>保護費減額に対する異議申立ての訴え</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇買い物はスーパーが安くなってから。</li> <li>◇心から笑えない。</li> <li>◇10キロ3000円の米。糖尿病だが野菜は高く買えない。部屋が暗いので電気をつけるが電気代が高い。</li> <li>◇クーラーはつけない。</li> <li>◇シングルマザー。2万円の貯蓄が減額から半年で1万円に。息子の肌着一枚買うのも躊躇。貯蓄がなくなると医療費の立替</li> </ul>	<p>払いもできない。精神的に追い詰められている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇1日2食。おかず一品。下着は百円ショップ。1ヶ月でホロボロ。風呂は入らず週一回のシャワーで節約。</li> <li>◇申請を5回断られた。20円安い物求めて歩いて50分のスーパーへいく。</li> <li>◇香典代がないので親戚や友人に不幸があっても知らないことにしている。</li> <li>◇電化製品は買えない。◇新聞をとれない。</li> </ul>
--	--

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！